

文教経

商業、観光業などに関する経済施策や、小中学校に関する議案等を審査しています。

事業者の新たな取組を支援する補助金 これまでとの違いは？

注目！

■令和3年度一般会計補正予算（第8号）



問／以前の中小企業者チャレンジ応援事業と、今回の中小企業者等イノベーション促進事業との違いは何か。

答／以前の事業は新型コロナウイルス感染症の影響に対して緊急的に行ったものだが、今回の中小企業者等イノベーション促進事業は、アフターコロナに向けて、経営指導員や専門家と相談しながら伴走的に支援を行うものである。

中小企業者等イノベーション促進事業

アフターコロナを見据え、変革意欲のある事業者が新たな取組を行う際に業種、手段にかかわらず柔軟に支援を行う補助金を創設する補正予算案が提案されました。

小木直江津航路の維持に向けた取組は？

■所管事務調査（直江津・小木航路維持と観光を中心とした広域連携について）

問／関係機関が連携し、佐渡航路の維持確保・活性化に取り組むための協定を結ぶ旨の説明がありました。

問／協定締結に際し、佐渡汽船株式会社と締結した既存の合意書には、同社の財務・経営状況等を勘案して適用するよう留意とある。状況によって変わることもあると受け取れるがどう考えるか。

答／経営体が株式会社みちのりホールディングスに変わったとしても、小木直江津航路への内部支援は変わることがないと考えている。今後の経営改善の取組を確認しながら、必要に応じて支援を検討し、小木直江津航路を維持していきたい。

タブレット端末破損時の修繕費用の負担は？

■令和3年度一般会計補正予算（第9号）

問／小中学校で運用しているタブレット端末の修繕料等が当初の見込みを下回るため、減額する補正予算案が提案されました。

問／タブレット端末等に破損があった場合、修繕に係る費用は保護者負担となるのか。

答／基本的には公費で対応する。個人の不注意等で壊れた状況があれば、保護者に相談をさせていただくケースも考えている。



老朽化した児童クラブの学校内へ移設の予定は？

■令和4年度一般会計予算

問／老朽化している放課後児童クラブを学校外から学校内へ移設する予算案が提案されました。

問／どのような計画で移設を行う予定か。

答／可能なところから順次移設していくよう進めており、令和4年度は黒田小学校を予定している。令和5年度以降は、富岡高志、諏訪、大和小学校を予定している。



黒田小学校 放課後児童クラブ